

2017年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	福井県民生活協同組合	代表者	竹生 正人	法人・事業所の特徴	越前市の北部に位置し、併設事業には、デイサービス、認知デイ、訪問介護、居宅介護、地域包括があります。地域との繋がりを大切にすることを重視し、地域支援として、認知症カフェや地域との祭り、家族会なども開催しています。生協10の基本ケアという、その人らしい生活を取り戻してもらうための支援を行いながら、利用者の自立生活を目指しています。地域の方も協力的で区長、老人会、民生委員との連携もとれています。防災訓練、社会奉仕などの参加や近くの高校と、毎年、交流学习も実施しています。
事業所名	県民せいきょう小規模多機能ホーム丹南きらめきハウス	管理者	宮本 和彦		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	2人	0人	3人	0人	0人	3人	0人	9人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	本人の事を知り、より良い支援をするため、関わりマップを作り運営推進会議の時にご意見を頂きながら進めていきます。	作成計画が職員の念頭になかった。全ての職員が方針に基づいた支援をしていると意識しなければいけない。	・職員間の情報伝達のばらつきを小さくして、全体のケアのレベルアップを図るのも大事。 ・本人の考えを知る取り組みは良いと思うが、以前と今ではまったく違うので、むかしの事も聞いて欲しくない。また、きらめきと家でも違う。これが出来たと書いてあっても、家ではできないことがあるので困惑する事がある。	本人像を正しく理解し統一したケアをする為に、ご家族の困っている事を聞き、また家族が困惑しないような伝え方をする
B. 事業所のしつらえ・環境	出入り口の屋根が小さいので、雪や雨で困る時は正面玄関から入って頂くようにします。	玄関の屋根に関しては、天候等で小規模玄関からの出入りが困難な時は、正面玄関を使っている。 快適な空間提供のために、生協の基本ケアに「換気をする」という項目があり、1日3回以上の換気を行っており、感染予防に努めている。	・色んな方がいらして、仕方ないと思うが、言い合いをして不快な思いをしている利用者がいたと聞いた。人に関わる環境も考慮して欲しい。 ・BGMを流すのはどうでしょう	利用者の思い出の曲や、好きな曲を聞き、色々なジャンルの曲をかけて、居心地のいい雰囲気作りをします。
C. 事業所と地域のかかわり	独居の方がお住まいの地域の民生委員と連絡が取れるように、地域包括の力も借りて情報を共有して取り組みを行ないます。	独居の方の地域の民生委員と連絡を取るようにした。また、地域の店や近所の方と連携をして、認知症の方の見守り体制を考えた。	・きらめきの取り組みを分かって貰うために、家久以外の民生委員の方にも会議に出てもらってはどうか ・きらめきが地域の認知症カフェをやっている事を知らなかった	(運営推進会議は、個人情報もあるので参加いただけないが)後家族、地域の方以外にも、利用者のお住まいの民生委員の方にも、イベントの案内をして、参加いただけるようにする。また、ご家族にも認知症カフェの案内をする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	本人が慣れ親しんだ所への買い物や散髪など援助します。外食も取り入れて行きます。	外食、買い物等の行事を行なっているが、以前より外出が少ないとの意見も頂いている。独居利用者の、慣れ親しんだ店への散髪支援、買い物支援は引き続き行なっている。	外へ出るのは良い。気分転換になる。	行事としての外出だけではなく、気軽に地域に出かける機会を増やして行きます。

E. 運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議の中で家族の困っている事例であげて話し合っています。今後は、地域の方から困っている方がいないかの聞き取りも行ないます。	運進会議の中で、地域の困っている肩の聞き取りをして対応いる。また、利用者家族に、ご家庭での様子や困っている事などを聞き、解決策を話し合っている。介護者のコミュニティの場となっている。	・ここで決めた事がどうなったか分かるように、この会議で新着報告をするといい。 ・きらめきの会議は、皆さんが発言しておられ、とてもいい雰囲気だと思う。	改善計画、年度方針に対して評価項目を作り運進会議で報告していきます。
F. 事業所の防災・災害対策	年に 2 回防火訓練を行なっています。一回は地区の消防団に参加して頂く取り組みを行います	防火訓練と運進会議を組み合わせで行ない、ご家族・地域の方の参加をお願いして、緊急時の対応を実際に見て頂いている。	・前回の訓練に参加出来て良かった。 ・訓練に参加した人の意見を聞くのはとても良いと思う。 ・避難時の応援要請は出来ているのか知りたい。 ・施設の避難経路を作って、表示すると良い。	①応援体制を整える ②施設の避難経路を作って表示する ③防災訓練に、地区の消防団に参加して頂く取り組みをする。